

# “鮮度一番！”

No.194

～女性と男性が支え合う社会をつくる～

CONTENTS

- 1 / ひとつコラム
- 2～3 / 運営委員会で話われたこと
- 3～5 / 総会のご報告 何でも通信欄より
- 6 / 会員募集&投稿募集のご案内 編集後記

・・・ひとつコラム・・・

K.N

ここ1ヶ月の間に、旧友との再会の場が2回ほどありました。

1回は、20代半ばから出産を機に退職するまで働いた職場の大同窓会。

今でも現役で働き続けている人、定年で退職した上司、転職して別の職場にいる人、親の介護や子育てで家事に専念している人、技術を身に着け独自の世界で活躍している人、総勢87名の集まりでした。

約20年以上ぶりの方たちが半数以上だったけれども、時の流れを感じさせないほどみんな変わってなくて、体型も、表情も、服装の傾向も、何もかも「昔と同じ」だった(ように感じました・・・)。

職場にいた頃は、ちょうどバブルという好景気のまっただ中で、大きな組織の小さな歯車の一つすぎなかったけれど、みんなよく働いて明るい職場だった。

その日は、一生懸命だった昔の自分のことを思い出し、昔の仲間の明るい笑顔にふれて、ちょっと元気になれたような1日なのでありました。

嫌だったこと、大変だったことは忘れ、楽しかったことだけ思い出せることに、なんとというか、幸せだったなあ、と思ったのでした。

そして、あと1回は学生時代の部活の先輩との集まりです。

一緒に8mmで映画を撮り、熱く語り合った仲間です(笑)

こちらは年に1回は会っているので、いつもの飲んでしゃべっての集まりなのですが、今回は先輩の一人が早期退職をされ、これからますます映画三昧の生活に入るお祝いの会も兼ねてました。

一緒に映画を観て、その後約3時間、ほとんど新旧の映画の事だけしゃべりたおして解散です。

昔は夜遅くまで飲んでしゃべって元気でしたが、今回の解散はなんと午後7時半。

年々解散が早くなっていくのでした(笑)。

# 運営委員会で話し合われたこと

日 時 平成27年6月3日(木) (AM9:30~11:30)

場 所 男女共同参画センター(桜木町)

6月7日(日)無事、第20回総会を終えましたが、直前に開いた運営委員会の報告です。次回の運営委員会は、7月1日(水)9:30~男女共同参画センターです。どなたでもおいでください。

## 1. 参加報告

映画「何を怖れる フェミニズムを生きた女たち」&講演(上野千鶴子さん)参加報告

5月17日、長岡市立中央図書館へ、女性会議メンバー、田辺さん、米田さん、西方さんと、計4名で出かけた。女のスペース・長岡の創立15周年記念の「映画上映と講演会」。

映画は1970年代、ウーマンリブの始まりの頃、20代30代だった女性たちのその後の活動、過ごした時間をドキュメンタリーで、松井久子監督が撮ったものだ。私たちの一世代前の先輩がフェミニストとしていかに闘ってきたか。男社会、そして同性からも誤解や偏見がある中で強い意思で生きてきた歴史をそれぞれが語っている。

講演は「リブからの40年、日本の女は変わったか?」と題して、現在の日本の女性の状況を検証するもの。いつもの上野調の切れのいい話し方で、結論としては「現在の日本は、男女平等は前進しているとは言えない。次の世代にバトンを渡すためにまだ頑張らなければならないのですよ。映画を多くの人に見て欲しい。」ということ。今回の参加者に若い人たちが少なかった。さまざまな活動をしてきて、自らの来た道と重ねている人が多いと感じた。地方の議員を増やすことも課題として挙げられた。

5年前、同じ女のスペース・長岡主催の「女と男のおひとりさま道」と題する上野さんの講演を聞いた。常に問題を広く深くとらえていて、パワーをもらえる。私たちもどこに何の問題があるかを確認していかなければと思った。(安室久恵)

## 2. 総会について

総会の最終打ち合わせを行いました。

## 3. 燕三条エフエム放送(ラヂオは〜と76.8MHz)ワイワイ女性ひろば

- 本放送 毎週金曜日 11:00~11:30・・・放送時間が変わりました!
- 再放送 毎週水曜日 19:30~20:00

### 6月のテーマ「三条女性会議設立から20年」

- ◆6月5日 第4回世界女性会議から20年
  - ◆6月12日 女性を取り巻く状況は良くなったか?
  - ◆6月19日 男女共同参画と災害対策
  - ◆6月26日 世界の潮流は「男女50・50」へ
- メンバー:西方久子、安室久恵、野崎ミチコ、田辺とも子

三条女性会議設立から20年経ちました。20年前、北京で開催された第4回世界女性会議。

そこで採択された北京宣言に、女性を取り巻く環境が大きく変わるのではとの期待にわくわくしたのを覚えています。～女性の権利は人権である。個人の問題は社会の問題～等々、学習に、気づきに、導いてくれた先輩や指導者の方々に、改めて心から感謝の意を表します。会とともに20年、歳を重ねたメンバーが、社会や自身の変化に伴う現在の心境と、これから先の20年に向け元気に語り合いました。どうぞお聴きください。リクエスト曲もお楽しみに！（田辺）

## 4. 各種審議会等について

安室久恵さんが、2年任期の三条市介護保険運営協議会の公募委員に、再任されましたので、会議が開催されましたらお伝えしていきます。

### ネットワーク三条代表者会議

6月1日（月）男女共同参画センターで開催されました。議題は、3つ

- (1) 三条市委託事業について
- (2) 第11回ひとひとフォーラムについて
- (3) 今年度任期が終了するネットワーク三条推薦審議会等の委員の選出について

(1) については、ネットワーク三条として一緒に活動をした方がよいときは、協力することとして、モデルプランを市民窓口課より提示してもらうことになりました。

(3) については、引き続き三条市男女共同参画審議会の委員を当会から選出することになりました。（野崎）

## 5. にいがた女と男フェスティバル 2015(6/22～28)について

新潟県女性財団は、内閣府の「男女共同参画週間」にあわせて、新潟ユニゾンプラザで6月22日（月）から28日（日）までに、「にいがた女（ひと）と男（ひと）フェスティバル 2015」を開催します。28日（日）には、講演会「女性が輝く社会・・・とは」講師谷口真由美さん（大阪国際大学准教授 法学者）があります。講師の谷口さんは、ヒョウ柄が大好きな大阪のおばちゃんキャラのようですので楽しい講演会になると思います。詳しくは、ネットで検索、お申込み・お問合せは女性財団まで（TEL025-285-6610）

### 第20回三条女性会議総会のご報告

6月7日（日）午後4時より、燕三条トライクにて、来賓に市民窓口課課長捧裕一朗様をお迎えして、第20回総会を行いました。司会進行の野水良子さん、議長に選出された小出和子さんのもと肅々と議事がすすみました。2015年度の活動計画（案）として、20周年記念研修を行うことと予算（案）の立て方で総会参加費を記した方がよいのではとの提案を頂いたことも含め全ての議案が承認されましたことをご報告いたします。会員の皆様には、総会資料と予算差し替え版を送付いたします。

また、総会後の記念講演では、「トライクから新しい価値を創り出す」と題して、小山雅由（こやままさよし）さんからお話をしていただきました。小山さんからは、会場となった燕三条トライクを立ち上げた経緯やここから発信するものづくりへの熱い思いをお聴きすることができました。

## ■総会代表あいさつ

三条女性会議代表 野崎ミチコ

こんにちは

本日は、お忙しいところお集まりくださいまして誠にありがとうございます。また、三条市から市民部市民窓口課課長捧裕一朗様のご臨席を頂きましたことに深く感謝申し上げます。

早いもので、三条女性会議は、本日 20 回目の総会を迎えました。

先日、20 年前の会報「鮮度一番！」の創刊号を見ましたら、捧さんが、設立からの会員で、私は、その後入会した後輩だったということが分かりました。

今、ここにお集まりの皆様とも長いお付き合いとなりましたが、皆様と出会い、一緒に歩いて来られましたことが本当に嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、気持ちも新たに新年度の活動の方向性を考えてみると、「三条女性会議の役割は、私たちが目指す男女共同参画社会において何が問題なのかを分かりやすく、何度でも繰り返し発信していくこと」にあるのではなかとと思います。

例えば、今日参加している 83 歳の私の母の若い頃は、女性の職場すらまともでない時代でした。今 64 歳の安室さんの就活の頃は、東京で大学を出ても自宅通勤でなければ、採用されない時代でした。56 歳の私の就活の時には、募集の時から男女に賃金格差のあるのが当たり前の時代でした。

そして今、男女雇用機会均等法のもと男女の賃金は平等であるという建前がありますが、女性の職場とされる介護や保育の分野での賃金は依然低いままであり、男性の賃金を 10 とするならば、女性は、5 あるいは 4 くらいではないでしょうか。

実に単身女性の 3 人に一人は、貧困であり、シングルマザーの半数は、貧困であるという問題は、社会の構造的、政治的な問題であると言えます。

安倍首相は、2020 年までに指導的な立場の女性の割合を 30% にすると掲げていますが、企業において女性管理職の比率は、いまだ 11% です。女性が、子育てや家事をこなしながら、男性並みに、いやもっとそれ以上に頑張らなければ認められない働き方を求められても、つぶれるばかりです。女性個人の問題ではなく、企業や家庭、社会全体で変わっていかなければ、「全ての女性が輝く社会」を望めないのは明らかです。

本日の来賓捧さんが関わられた第 2 次三条市男女共同参画推進プランは、「いっしょに！～変わる、わたし+あなた。暮らしやすいまちに。～」ととても分かりやすい行動理念となりました。新潟経営大学市島清貴教授の説く、「説得の本気度」を高めて、私たちがあきらめることなく、燕三条エフエム放送「ワイワイ女性ひろば」や広報「鮮度一番！」から発信し続けたいと思います。

どうぞ今年度もよろしく願いいたします。

## ■総会来賓あいさつ

三条市市民部市民窓口課長 捧 裕一朗様

ご紹介をいただきました市民窓口課長の捧でございます。本来であれば市長がご挨拶申し上げるべきところでございますが、市長は別公務の都合により欠席させていただいておりますので、代わりましてご挨拶申し上げます。

第20回の三条女性会議の総会開催おめでとうございます。そして本日お招きいただきありがとうございます。

皆様の活動は今年20年という大きな節目を迎えられます。20年前といえますと、世界女性会議が北京で開催され、それを一つのきっかけとして日本国中で男女共同参画の大きな波が湧きあがっていたころであり、合併前の旧三条市でも「女性政策係」が単独で設置された頃です。生まれた赤ちゃんが成人を迎えようかという20年という長きにわたり皆様が男女共同参画の意識啓発及び実践活動に努めてこられたこと、そして着実に地域や市民の中にこうしたことが根付いてきていると感じているところではありますが、本当に感謝申し上げる次第です。

さて、今年度は市の男女共同参画事業に大きな二つの転機がありました。

一つは皆様のお力添えをいただきながら、昨年度策定した第2次男女共同参画推進プランを実行に移す段階となっています。

二つ目としましては、旧南小学校のものづくり拠点施設内に男女共同参画センターが移転いたしました。これらを機に、私どもでは今までになかった事業を行うこと、そしてセンターを活性化するという二つの目標が生まれました。

この目標達成に向けて、三条女性会議様はもちろんのこと、加入されている「ネットワーク三条」の皆様にご相談させていただく中で、男女共同参画推進事業として「女と男のライフプランニングセミナー」を委託させていただき運びとなりました。三条女性会議の皆様からもご提案・ご協力いただけることとなり、誠にありがとうございます。今後ともご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

また、本日の会場は先進的かつ独自の活動を展開しておられます「燕三条トライク」さんが運営しておられ、総会後には、代表の小山様の講演と皆様方の情報交換会も行われると聞いております。ぜひ、様々な角度から情報を得ていただき、連携を進められて今後の活動に生かしていただければと思います。そうしたバイタリティーと先進性を併せ持つのが三条女性会議であると思っております。

最後に、本日御参会の皆様のみますますのご健勝と女性会議のみますますのご発展を祈念申し上げお祝いの言葉とさせていただきます。

三条市長 國定 勇人

<何でも通信欄>より

お返事が遅くなって申し訳ありませんでした。いつも“鮮度一番！”に良い刺激を受けています。以前、イクメン提唱者の男性が、ライフは生活と訳さず人生と言っていた事を思い出しました。(NO192 ワークとライフの位置関係を読みながら・・・)

**三条女性会議では随時会員を募集しています**

**Q.** 三条女性会議って、どんな団体？

**A.** 女性と男性があらゆる分野で、共に参画し、支え合う社会をつくることを目的に活動している市民活動団体です。

**Q.** どんな活動をしているの？

**A.** はい、次のような活動をしています。

●燕三条エフエム放送で「ワイワイ女性ひろば」を担当

本放送 毎週金曜日 11:00~11:30 再放送 毎週水曜日 19:30~20:00

●毎月会報「鮮度一番！」の発行やホームページによる広報活動

●その他、男女共同参画社会実現に向けた活動

**Q.** 誰でも入れるの？

**A.** はい。女性だけでなく男性の会員さんも活躍しています。

年会費： ・一般会員 3千円 ・賛助会員 3千円 ・団体会員 1万円

連絡先： 野崎ミチコ Tel 32-3667 / E-mail: info@joseikaigi.net

ホームページアドレス：<http://www.joseikaigi.net>

## ◆会報「鮮度一番！」への投稿を募集しています

「鮮度一番」では、あなたの男女共同参画社会への気づきについての文章を募集しています。一人ひとりが体験した生活での気づきをみんなで共有できたらと願うものです。本名やイニシャルでの掲載、文字数等柔軟に対応致します。

どうぞあなたの声をお寄せ下さい。

《送り先》

●三条女性会議 E-mail: info@joseikaigi.net

●FAX 0256-32-3679

●〒955-0044 三条市田島 2-12-12

編集後記：

総会後の鮮度一番194号ができあがりました。20年の重みを感じ、そして、創刊号から関わってこられたことに誇りを持ち、まだまだこれからもと気合を入れております。

今号も盛りだくさんの誌面です。どうぞ隅から隅までお読みください。(原)

編集発行：三条女性会議・代表 野崎ミチコ

連絡先：三条市田島2丁目12-12 TEL 32-3667 FAX 32-3679

ホームページアドレス：<http://www.joseikaigi.net>